

岐阜小校区 通学路安全対策 ワークショップ



第1回
ワーク
ショップを
開催 (7/16)

岐 卓小校区で第1回通学路安全対策ワークショップを開催

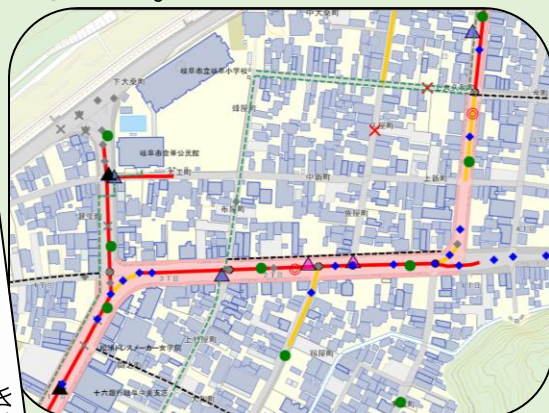
第1回通学路安全対策ワークショップ

令和6年7月16日（火）の午後6時30分より、京町公民館において第1回通学路安全対策ワークショップを開催しました。参加者は、PTAや交通安全協会、見守り隊、自治会などの方々です。

ワークショップに先立ち説明会を実施し、参加者の皆さまには、事前に危険箇所を聞き取りするなどの準備をいただき、ワークショップが円滑に進行できました。

「危険箇所の見える」化地図

車両走行データ、交通事故統計データ、
事故発生リスク評価を重ね合わせた
「危険箇所の見える化」地図をご覧ください
様々な立場の参加者の皆さまから、
通学路の危険箇所について積極的に発言いただき
活発な話し合いが行われました。



▲「危険箇所の見える化」地図

▼ Aテーブルでの話し合い



通学路の安全対策の検討

通学路の安全対策について、
様々なハード・ソフト対策の事例を
参考に具体的な対策案を検討して
いただきました。

▲ Bテーブルでの話し合い



▲ Cテーブルでの話し合い



▲ Dテーブルでの話し合い

通学路安全対策ワークショップの様子



説明会

6/11に
ワークショップ
の事前の説明会
を開催
しました。



雰囲気

チームワークが
よく充実した
ワークショップと
なりました。

意見交換

皆さん
積極的に活発な
意見交換を
しました。



DX

モニターや
タブレットを
使用しDXを
推進



共有

各テーブルの
危険箇所を
発表して
参加者全員で
共有



交通安全ニュース 交通事故に気を付けてね！



やくそく
約束だよ！



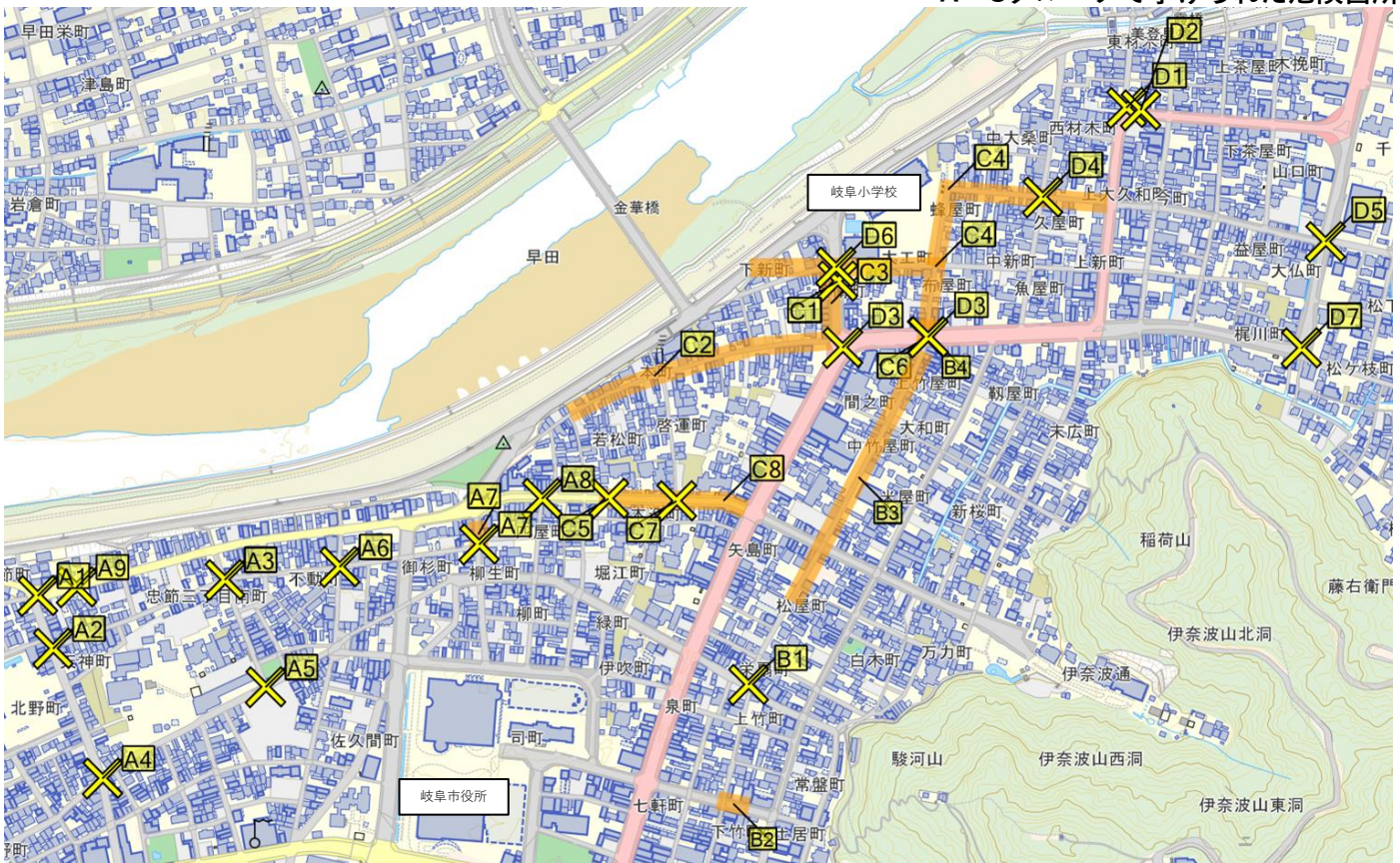
みなさんが交通事故に遭い、怪我をしないために4つのことを
やくそく
約束してくださいね。

- ①道路や駐 車 場など、車 がたくさん走る場所では絶対に飛び出さない！
- ② 車 がたくさん走る道路では、信号がある横断歩道を渡る！
- ③道路を渡る前には、しっかりと右・左・右を確認する！
- ④自転車に乗るときは、必 ずヘルメットをかぶる！



ワークショップで挙げられた通学路危険箇所（岐阜小校区）

A～Cグループで挙げられた危険箇所



箇所	危険要因	箇所	危険要因
A1	スピードを出す車と高校生の自転車がが多く、横断する子どもと交錯するため危険。	C2	朝、通勤車両の抜け道となっており、速度超過で危険。
A2	スピードを出す高校生の自転車がが多く、通学路と交錯するため危険。	C3	街路樹があり、歩道が狭い。
A3	抜け道で車が多く、交差点が危険。	C4	下校時の迎えが時間規制で行けない。
A4	通学路と高校生の自転車が交錯し、信号無視する自転車もあり、危険。建物があり死角になる。	C5	横断歩道に信号がなく危険。
A5	スピード抑制のためのポールが設置されており、それを避けるために車が不規則な動きをするため危険。	C6	西進する車が度々信号を見落とす。
A6	抜け道でスピードを出す車が多く、横断歩道も設置されていないので、交差点を横断するとき危険。	C7	見通しが悪い。
A7	西側の路肩を北進する際、歩道がないため危険。（東側は歩道あり）	C8	冬に南側の通学路が凍って危険。
A8	建物があり、車からも子どもからも見通しが悪い上に、車がスピードを出している。	D1	スピードを出して北進する車がいる。
A9	横断歩道が短い区間に二つあり、東側の横断歩道が薄い。車で西進時、カーブで見通しが悪く、横断歩道が続くため、横断歩道を見落としやすい。	D2	急カーブで車がいづるかわからず、横断歩道を横断するのが危険。
B1	南進車が止まらない。東西方向の車がスピードを出す。交差点の見通しが悪い。	D3	赤信号の間隔が揃っていないので、北進車が次の信号を通過するためスピードを出し、信号無視をする車がいる。
B2	交差点ではないところに横断歩道があり、車のスピードが出ていて危険。	D4	南進時に東側の子どもが見えない。
B3	区画線が薄い。	D5	大宮町2の信号で「一方通行」が見えにくく、逆走する車がいる。
B4	信号を守らない人がある。	D6	ミラーがあるが、東側からの歩行者が見えにくい。
C1	歩道橋の昇降口が狭く、段差も大きい。	D7	「一方通行」が見えにくく、逆走する車がいる。

次回ワークショップでは、上記の中から優先順位をご検討いただき、対策実施箇所を絞り込みます。

岐阜市基盤整備部道路建設課
☎(058)214-2191